

社協だより

27号

1月1日発行

もくじ

- ・ 緑綬褒章 P2
～ボランティア団体 長松グループ～
- ・ 地域力 Vo.3 (鬼塚地区福祉協) P3
- ・ 地域ふれあいだより P4・5
- ・ ステップだより(ボランティア活動) P6
- ・ 香典返し寄付・善意銀行寄付 P7
- ・ 児童福祉だより P8
～保育園の様子紹介～



真剣な表情で習字教室に臨む、くりのみ保育園の年長児です。
きちんと正座して筆をもち、初めて書く長い習字紙に、それぞれの「うさぎ」が書けました。

うさぎ 卯 干支の由来 うさぎの穏やかな様子から家内安全、跳躍する姿から飛躍を表します。



発行 / 社会福祉法人 唐津市社会福祉協議会
〒847-0861 佐賀県唐津市二タ子3丁目155-4
唐津市高齢者ふれあい会館りふれ内
TEL 0955-70-2333 FAX 0955-70-2338
URL <http://www.karatsu-shakyo.or.jp/>
E-mail rifure@trad.ocn.ne.jp

- 浜玉支所 ☎56-6617
- 肥前支所 ☎54-2838
- 厳木支所 ☎51-5051
- 鎮西支所 ☎82-4985
- 相知支所 ☎62-2602
- 呼子支所 ☎82-5937
- 北波多支所 ☎64-3090
- 七山支所 ☎58-2141

緑 綬 褒 章

受章おめでとうございます

長松グループは、平成22年11月12日 県内のボランティア団体としては3番目となる緑綬褒章を受章されました。

長松グループ（代表 中島 千晴さん）は 1982年以來、28年にわたり市内の児童養護施設を訪問され、児童が使う手提げ袋や雑巾類、いろいろな布団カバー、名前札などの製作活動をしてこられました。また、その他共同募金活動などさまざまな福祉活動をするなどその功績が認められ受章されました。



受賞を喜ぶ長松グループの皆さん

代表 中島 千晴さんのコメント

思いがけない受章に、グループのみんなびっくりしました。

私たちの活動はささやかなものですが、28年にわたって地道に活動してきたことを認めていただいたと喜んでいきます。

この受章を大切な心のささえとしてグループの結束を強め、活動を長く続けて行きたいと思えます。



◆最重点課題としての取組み

ボランティア活動

生涯を通じて学び、自分で出来ることをして社会に貢献し、共に分かち合い、手を取り合っていく自発的なボランティア活動、すべての人々が、福祉活動に参加し、地域の中で支え合い、作り上げていく福祉のまちづくりをめざす。

ささえあいを進めます

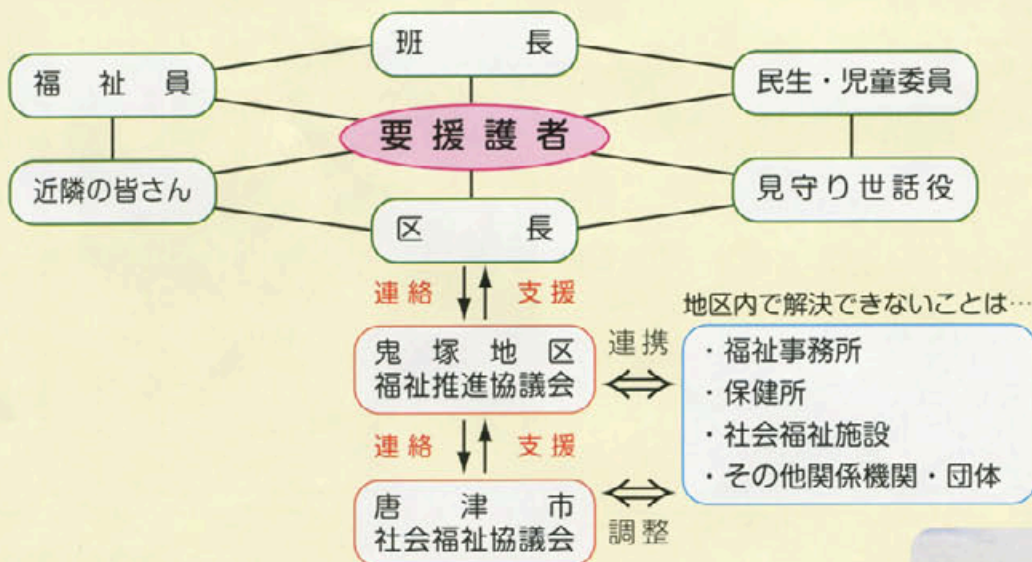
地域の様々な福祉課題を自らの問題として捉え、その解決に向けて取り組んでいけるよう、地区福祉協を推進母体に住民参加による助け合い活動や地域福祉を高める運動を推進、福祉ニーズを日常的に把握できる仕組み作りと小地域ネットワーク活動に取り組み、要援護者が地域の中で安心して暮らせる福祉コミュニティづくりをめざす。

福祉活動の輪づくり

児童も高齢者も、障がいのある人もない人も、困ったときにお互いが話し合える、助け合える協働の場を地域に作り、ボランティアや地区住民の参加を得て、保健、医療、福祉関係機関と連携をとり、地域福祉の問題解決を図る。

住民主体福祉推進組織化

住民の方々のあらゆる生活と福祉問題を受け止め、すばやく、確実に問題解決につなげることができるよう、地区内での支援、専門分野での取組みを行う。地区住民へ、福祉への取組みを理解していただけるよう協力を求めるとともに、一人でも多くの方々が活動され、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりをめざす。



会長
峯
信
廣

鬼塚地区福祉推進協議会活動紹介

◆主な事業

- ・ふれあいグラウンドゴルフ大会（中学生・一般）
- ・役員・福祉員の視察研修
- ・いきいきサロンの実施（ひとり暮らし高齢者を招待）
- ・ひとり暮らし高齢者への年賀状
- ・防犯パトロールへの協力
- ・子育て支援事業への協力
- ・公民館美化活動



ふれあいグラウンドゴルフ大会

「りふれ」自主サークルに参加してみませんか！

「りふれ」では毎年ヨガ・気功、ダンス、編み物など、様々な自主サークル活動が行われています。より多くの方にご利用いただき、一層円滑な活動が行われるよう、平成23年度も公募による申込みを受付します。公募要領など詳しくは下記へお問い合わせください。



「りふれ」会館管理 問い合わせ先 電話 72-9611 公募期間 平成23年2月1日～2月28日

『身も心も晴ればれ 楽しかったー』

11月11日(木)、高齢者ふれあいサロンのバスハイクで雷山と伊都彩菜に行ってきました。

心配していたお天気も午後になると晴れ間も出て、もみじの隙間からお日様が差し込み紅葉が一段と見事でした。

参加者談:されいかった～！ 話も弾んで秋の日を満喫できたよ！



佐賀弁で交通安全を呼びかける

厳木支所では、「介護予防教室事業」を週3日(月、水、金)厳木温泉佐用姫の湯で実施しています。

10月と11月の各利用日には、交通安全広報指導員さんによる講話で、「自分の目でしっかり安全は確かめて渡らばいかんよ！」「反射グッズは利用せんねよ」など、高齢者向けに交通事故から身を守るお話を面白く、楽しく呼びかけられました。



〈11月17日 佐用姫の湯にて〉

私たちにできること！

相知小学校4年生(69人)を対象に認知症を理解するための絵本教室を開催しました。

これは「認知症」という病気を子どもたちに正しく理解してもらい、それを家族や地域に伝えることで、誰もが安心して暮らせるまちづくりにつなげることを目的に実施したものです。「認知症の人に私たちができること」について、初めてのワークショップにとまどいながらも、班ごとに「助けてあげたい」「やさしくしてあげたい」などの思いを発表しました。



〈11月26日 相知小学校体育館にて〉

私たちも食育中です。

平成22年度北波多地区社協の“いきいきサロン”は食生活推進協議会の「高齢者の食事伝達講習会」と共催し、地区公民館などで行いました。

普段の食材を一工夫し、手間を惜しまず調理し食すことで、いつまでも元気で暮らせるようにと皆さんで楽しみながらの講習会となりました。



〈10月15日 榊田1区公民館にて〉

地域ふれあいだより

心も体も“ぽっかぽっか” ～ひとり暮らし高齢者の集い～

肥
前

11月19日に日帰りバス旅行を開催しました。
総勢77人(高齢者54人、民生委員16人他)がマイクロバス4台で、紅葉真っ盛りの七山・大和を經由し、完成間際の「嘉瀬川ダム」の展望台に立ち寄り、変わりゆく風景に時間を忘れ見入りました。到着後は温泉にゆっくり入って美味しい食事とカラオケ大会で盛り上がりました。



〈11月19日 佐賀大和温泉「アマンディ」にて〉

『ねえおばあちゃん！綾取りおしえて』

鎮
西

11月11日(木)打上小学校4年生児童32人と打上地区の老人会の皆さんが世代間交流を行いました。

児童は持ってきた毛糸で、おばあちゃんとお互いに綾取りをしたり、おばあちゃんから一人綾取りの順序を熱心に聞き、橋やほうきの作り方を教えてもらいました。

参加者談：児童が自己紹介をする時に、自分の祖父母の名前を言ってくれたので、親近感が湧き話はずみました。



〈11月11日 打上区公民館にて〉

心あったかバスハイク

呼
子

地区内のひとり親家庭の子どもと保護者を対象に、一日バスハイクで北九州市のスペースワールドに行ってきました。

12月の少し肌寒い日でしたが晴天に恵まれ、アトラクションでは親子一緒にずぶ濡れになりながら楽しみました。親子のふれあいや、参加した親同士、子ども同士の絆が深まる一日になりました。



〈12月4日 スペースワールドにて〉

ふれあい館デイサービス“秋の大運動会”

七
山

今年も10月11日から15日の5日間、総勢108人の選手(デイサービス利用者)がそれぞれの利用日に、スポーツの秋を楽しみました。

“玉入れ競争”では、日頃はなかなか伸びない腰具合も“ダンクシュート”もどきのシュートがビシバシ決まりました。“買い物競争”は、各チームで決めた料理の材料を仕入れるメドレーリレー。最後は、“パン食い競争”でその日のおやつをゲットしました。



〈10月12日 ふれあい館にて〉

ステップ。だより

唐津オカリナーの会

私たち会員12人は唐津市都市コミュニティセンターで、練習をしています。

唐津市都市コミュニティセンターでの文化祭や夏祭りに出演するほか、幼稚園、福祉施設などを訪問して喜んでいただいています。

皆様方の温かいご声援が私たちの心の支えとなって、練習にも熱が入ります。

是非声を掛けてください！

連絡先：唐津市都市コミュニティセンター（電話：73-6515）取次ぎ



11月17日 済生会唐津病院にて

～ 広瀬子ども浮立で後継者づくり ～ 退公連(退職公務員連盟厳木分会)

広瀬地区には、県の重要文化財に指定されている広瀬浮立があります。

近年過疎化が進み、後継者不足が心配されています。そんな中、地区の若者が中心となり退公連の協力で子ども浮立教室を開設し、ボランティアでその育成に取り組んでいます。

今では各地区の敬老会や町の文化祭等で演奏し、地域の人達からも喜ばれています。



8月29日 広瀬公民館にて

外出支援サービス

「にこにこサポート」ボランティア募集！

高齢者の方、体の不自由な方など、外出（通院等）に困っておられる方の送迎（車の運転）をしてもらえるボランティアを募集しています。

年齢は70歳までの方で、ボランティアをしていただける方は、下記へ連絡をお願いします。

事務所：唐津市富士見町 12-1（旧大成小学校内）

連絡先：電話 72-0606（伊藤）



11月13日 りふれにて

北波多絵手紙の会

私たちは、社協北波多支所ボランティア交流センターで毎週金曜日の午後1時から3時までメンバー8人が集まって、四季折々の絵を描いています。7年前から近くの老人ホームへ毎月誕生プレゼントとして絵手紙を贈っており、入所者の方から大変喜ばれています。また夏の北波多「ほたるまつり」や秋の「観月茶会」では、灯籠に絵を描いて火をともします。ハガキと違って筆で太い線を伸び伸びと描けるのでとても気持ちがいいものです。皆さんも興味のある方は、是非一度参加してみませんか。



11月26日 ボランティア交流センターにて

ご寄付御礼

みなさまからの善意のご寄付に厚くお礼申し上げます
(平成 22年 10月1日～平成 22年 11月30日受付分)



香典返し寄付

ご逝去された方々のご冥福を謹んでお祈りいたしますとともに
ご遺族様のご厚情に対しまして心より感謝申し上げます。

(順不同・敬称略)

住所	寄付者名	故人名	住所	寄付者名	故人名	住所	寄付者名	故人名
本所 受付分			山田	古藤 豊志	豊見	立園	鶴田 新次	ミツエ
鏡	楠村 辰彦	鶴田 輝子	大江	増田 浩喜	コサエ	唐津市神田	大西 賢孝	末 男
原	蒲原 宏史	昭 次	岡口	久保田武則	ヒサコ	肥前支所 受付分		
宇木	石崎 日朗	操	南山上	古川富加志	イソヨ	入野西	井上 公夫	シヅコ
和多田先石	仁井 勇治	勇	中原	江口 俊和	シヲノ	星 賀	北原 島子	ツ 子
和多田天満町	久間喜代子	文 雄	今坂	筒井 繁久	ツグエ	星 賀	渡邊好三郎	房太郎
大石町	原 三寿	伴 治	鳥 巢	川添 美枝	田幸一郎	納所東	中山 正成	一
西寺町	長井 峰宗	福 雄	糸島市	江里 博	戸田 美子	納所東	井上 尚男	實
西旗町	藤田 友子	和 宏	厳木支所 受付分			梅 崎	徳田 直	三 治
富士見町	藤井 昌子	悟	鳥 越	吉村 昭彦	シヲル	高 串	本田トシコ	紺サツキ
熊原町	深川勢津子	裕 三	鳥 越	毛利弥治郎	ミツエ	高 串	岩本 幸子	金 好
菜 畑	福島 裕之	忠 廣	浪 瀬	大坪 敏夫	次 男	湯野浦	山下 啓子	泉
神 田	戸川大八郎	長 門	箆 木	東 公一	勝 喜	瓜ヶ坂	美間坂 昇	勉
二子1丁目	中島 民子	三 義	椋の木	古賀 政義	美恵子	八折栄	川口 明美	清
二子1丁目	佐々原是子	規	相知支所 受付分			鎮西支所 受付分		
二子1丁目	横尾ムツ子	泰	中 園	峯 好一	敦 子	茜屋町	伊藤 菊美	重 儀
西唐津1丁目	宮副 淑子	廣 治	天神2	大霜 昭雄	チカエ	先 部	山口 幸子	市太郎
佐志浜町	神田 幸子	幸 人	天神3	永吉 秀久	政 勝	先 部	山口 政子	惠
唐房6丁目	藤川 修一	ヤエ子	橋 口	加唐 泰和	フサ子	浦 方	濱口真喜代	讓
湊 町	笹山スミ子	義 一	新天町	山口 靖彦	マツエ	打上(湯)	坂口 和巳	三四郎
屋形石	麻生 茂之	俊 伸	長部田	輿石 秀和	さとみ	横 竹	辻 勇一郎	カ チ
浜玉町平原	今泉喜久子	孫 市	横 枕	藤田ヒロ子	善次郎	丸 田	小峰 靖子	雅 彦
浜玉支所 受付分			高見台	広田セイ子	政 毅	七山支所 受付分		
東	近藤 甲平	ミヨシ	久 保	古賀 由紹	和 夫	狩 川	中村ヨシノ	美智子
東	落合 俊作	恵美子	牟田部	松岡 和子	實	狩 川	田中 幸二	仁 熙
西	山根 博	健 介	北波多支所 受付分			狩 川	坂本 讓治	巳木子
西	近藤 健介	ハ ヅ	徳須恵	高田日出男	チヨノ	野井原	山崎ヤエノ	祐 一
西	岩村マツコ	萬 義	徳須恵	山崎 和子	一 城	東木浦	山崎 定次	チトセ
砂 子	寺井祥太郎	祥 二	稗田一区	川崎 幹治	藤川タノ	柳 瀬	吉原 幸子	眞砂子
横田下	加茂 達也	琢 三	志 気	川添 省生	シゲノ	滝 川	野崎 泰一	徳 司

善意銀行へ預託

福祉の向上に役立たせていただきます。

本 所 受付分 住友生命唐津支部 ……22,000 円
KKA ハッピー会
会主 狩又眞美 ……40,583 円
呼子支所 受付分 呼子町傷痍軍人会 ……28,112 円

浜玉支所 受付分 川上 スエ子 ……10,000 円
NPO 法人
日本の伝統文化を守る会 ……4,250 円
浜玉町文化協会 ……10,000 円



(順不同・敬称略)



児童福祉だより



佐志保育園

ぞう組参加の文化祭
～上手に踊れたよ～

佐志校区の文化祭に年長児（5歳・ぞう組）が参加をしました。男児は「津軽の羽根太鼓」のお遊戯を発表しました。ハッピー姿で「ラッセーラ・ラッセーラ」と勇ましく踊る姿に、たくさんの拍手をもらいました。



男児談：恥ずかしかった～。
でも楽しかった～。



11月23日 佐志公民館にて

女兒は「島唄」を踊りました。
沖縄独特の曲に乗り、斜めにした手のポーズが最後に決まった瞬間、大きな拍手が沸きました。

女兒談：ドキドキしたけど、
上手に踊れたよ！

高島保育園

ふれあい“もちつき会”、楽しかったよ！

悪天候ではありましたが、12月7日（火）に老人会・小学生・一般の方と大勢の参加があり、賑やかな雰囲気の中で早々の“もちつき”を楽しみました。



12月7日 高島保育園にて

園児談：あったかくて、ふわふわの“おもち”
とっても美味しかった！